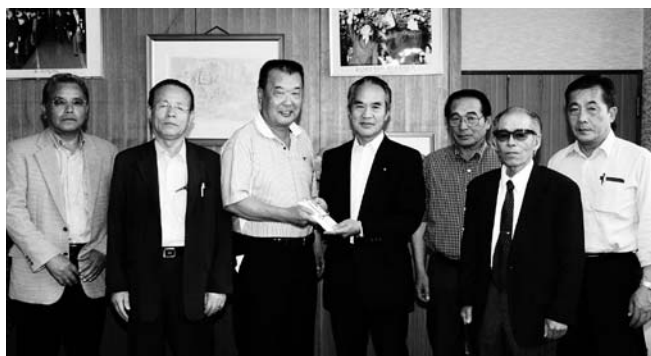


ダンプカー協会国東支部が寄附



▲高木副市長に手渡す宮迫支部長(左から3人目)と役員の方皆さん

6月3日(水)、ダンプカー協会国東支部(宮迫俊英支部長・40人)の役員6人が市役所を訪れ、「福祉のために役立ててください」と同協会解散に伴う剰余金20万円を市に寄贈いただきました。

同協会は、昭和50年に旧東国東郡の自家用ダンプカーを所有する事業所で組織され、安全運転の啓発活動などを行ってきました。



▲左から、木戸昌夫前区長会長、綾部静男さん

小さな親切運動

あいさつ運動や環境美化活動などに取り組んでいる小さな親切運動国東市支部(都留俊一郎支部長)の実行委員である、国東市区長会と綾部静男さん(武蔵町麻田)が、大分県社会教育関係団体連絡協議会会長表彰を受けました。合併で国東市が誕生後、武蔵町支部の活動を市内全域にひろげ、平成19年の国東市支部設立に貢献したことが評価され受賞しました。

国東ライオンズクラブ寄附

青少年の健全育成のために

6月16日(火)、国東ライオンズクラブの吉松京一会長、山下昇幹事、海原明子副幹事が市役所を訪れ、国東市体育協会の野田侃生会長に「スポーツを通じた青少年の健全育成に使ってください」と7万円を寄贈いただきました。

野田会長は「市体育協会主催の大会等で活用させていただきます。ありがとうございました」とお礼を述べました。



▲左から、山下幹事、吉松会長、海原副幹事、野田会長

たばこ販売組合清掃美化活動



6月2日(火)午前10時から、国東たばこ販売協同組合(田中論理事長)組合員の方20人が参加し、アストくにさき前から田深商店街まで、約1時間かけて清掃活動を行い喫煙マナーの向上を呼びかけました。

建設業協会青年部 不法投棄物を撤去

大分県建設業協会国東支部青年部(吉田徹哉部長・26人)の皆さんが、6月17日(水)に不法投棄物の撤去作業をボランティアで行いました。

午後1時から、大分県国東総合庁舎玄関前で行われた出発式で、吉田部長が「歴史のある町が少しでもきれいになるよう協力したい」とあいさつ。



この後、当日参加した18人の青年部員の皆さんは、市内3カ所に分かれ撤去作業を行い、トラック8台分(1,570kg)のごみを撤去しました。